

【竹島問題を考える講座 5】

「竹島問題と韓国の**歴史認識問題**－韓国の竹島教育の現状とその問題点－」

2019. 1. 14 (下條)

1. 2018年11月、韓国の中学生から来た葉書
 - (1) 竹島を韓国領とする論拠→**独島教育の徹底**
 - (2) 2011年12月、東北アジア歴史財団編『**竹島を正しく知る**』刊行
 - (3) 2011年2月、「**小・中・高等学校独島教育の内容体系**」(教育科学技術部)
 - (4) 2012年9月、東北アジア歴史財団「**独島体験館**」開館(現在13ヶ所)

2. 「独島教育週間」の授業内容
 - (1) 4月と10月、全国の小中高で実施
 - (2) 教室でのグループ学習と発表
 - ① **VANKとのリンク**(サイバー独島士官学校2009年開校)
 - ② **UCC(動画)**制作→対外広報の奨励→実践
 - (3) 2017年5月、韓国の全羅南道の中学生からの手紙
 - (4) 2018年3月、『**独島体験活動誌**』刊行→実践的授業のためのテキスト→**抗議の葉書**

3. 葉書に対する返信(ネット上での公開)
 - (1) **日本政府の不作為**(遺憾の連発)
 - (2) 返信の理由(ウェブ竹島問題研究所のサイトに公開・韓国語)

4. 最近の韓国側の竹島研究
 - (1) 2018年3月23日、東北アジア歴史財団編『**独島領土主権と海洋領土**』刊行
 - (2) 2018年10月25日、東北アジア歴史財団編『**日本の独島領有権主張の虚像**』刊行
 - (3) 2018年12月11日、独島国際フォーラム「**東アジアの領土観念と独島**」開催
 - (4) 2018年12月31日、慶尚北道独島史料研究会『**最終報告書**』(2010～2018)公開

5. 日韓の現状→「**歴史問題**」と「**領土問題**」の違い→日本外交敗北の現実
 - (1) **韓国側**
 - ① **東北アジア歴史財団**の活動(2006年) ⇔ 「**領土主権対策企画調整室**」(2012年)
 - ② **独島体験館**(2012年) ⇔ **領土・主権展示館**(2018年)
 - ③ 独島教育の**副教材開発**(2011年) ⇔ 文科省学習指導要領に**記載**(2017年)
 - ④ **戦略的な対外広報活動** ⇔ **国内世論の喚起**
 - (2) **日本側**

6. **危機的状況**の日本(一步前進・二步後退)
 - (1) **司令塔不在**の悪弊(費用対効果)
 - (2) **戦略なき戦術**→国会議員(与野党) >政治家? →**国民の責務**